

元氣いっぱいゾウを世話する大城風さん。12日、豊見城市豊崎の木下大サーカス沖縄公演特設会場



## ゾウでっかいな

高良小大城さん  
体洗いなど体験

読んてい  
NIE

豊見城市豊崎で公演中の木下大サーカス沖縄公演（琉球新報社主催）体験企画第3弾「ゾウのお世話」が12日、特設会場内のゾウ舎で行われた。清掃や体洗いなどに大城風さん（8）が挑戦した。調教師たちと一緒に大量のふんを懸命に片付けた大城さんは「思ったよりでっかくてびっくりしたが、かわい



かった」とうれしそうに話した。この日は、午前7時半からの世話を備え、張り切って早起きした大城さん。動物が好きで将来は獣医師になる夢があるという。体洗いはブラシやホースを手に、座ったゾウの前足に乗って頭や鼻をきれいにすると、ゾウは気持ち良さそうに鼻を高く上げた。大量のふん尿にも「妹（3歳）のうんちより臭くない」と懸命に世話をする大城さんの姿に、ベテラン調教師らも笑顔を増かべていた。